心臓センター(心臓血管外科 不整脈科 循環器内科)

（1） スタッフ

心臓センター長・循環器内科主任部長：猪子森明
専　門：虚血性心疾患・心不全
資　格：医学博士・京都大学医学部臨床教授・徳島大学医学部臨床教授・日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）認定名誉専門医（指導医）・日本救急医学会 ICLS インストラクター・日本内科学会 JMECC インストラクター・日本内科学会近畿支部評議員・日本循環器学会近畿支部評議員

心臓血管外科部長：金光ひでお
専　門：成人心臓大血管・末梢血管の外科治療
資　格：医学博士・日本外科学会専門医・心臓血管外科専門医・心臓血管外科学会国際会員・日本外科学会指導医・心臓血管外科専門医認定機構修練指導医

腰地先生
日本外科学会認定専門医
日本心臓血管外科学会認定専門医

不整脈科主任部長：春名徹也
専　門：不整脈・虚血性心疾患・心不全・ペースメーカ・植込み型心臓除細動器・心臓再同期療法植込み手術
資　格：医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
植込み型心臓除細動器(ICD)・心臓再同期療法治療(CRT)研修修了登録医
日本内科学会近畿支部評議員・日本循環器学会近畿支部評議員

循環器内科副部長：中根英策
専　門：自律神経心臓病学・心不全，運動療法・心不全チーム医療
資　格：日本循環器学会認定循環器専門医・日本内科学会認定内科医（指導医）・心臓リハビリ指導士

循環器内科副部長：春名克純（2022 年 4 月 1 日～2022 年 4 月 30 日）
専　門：循環器内科（虚血性心疾患・心不全・デバイス治療）心疾患の画像診断（シンチグラフィー・CT・MRI）
資　格：日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・ＩＣＤ/ＣＲＴ研修終了登録医・心臓リハビリテーション指導士・日本禁煙学会禁煙認定指導医

循環器内科副部長：山地雄平
専　門：虚血性心疾患・末梢動脈疾患のカテーテルインターベンション
資　格：日本内科学会認定内科医・日本循環器学会専門医・日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）認定専門医

循環器内科副部長：福田弘毅
専　門：循環器内科（虚血性心疾患・心不全）
資　格：医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・日本心血管インターベンション治療学会認定医・心臓リハビリテーション指導医

循環器内科副部長：北野真理子
専　門：循環器内科（心臓弁膜症・心エコー）
資　格：日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・日本心血管インターベンション治療学会認定医・日本周術期経食道心エコー認定医（JB-POT）・ヨーロッパ心不全学会専門医・SHD（Structural Heart Disease）心エコー図認証医・心臓リハビリテーション指導医

循環器内科副部長：伊藤慎八
専　門：循環器内科（虚血性心疾患・心臓弁膜症・心不全）
資　格：日本循環器学会認定循環器専門医・日本内科学会認定内科医・日本心血管インターベンション治療学会認定医・経カテーテル的大動脈弁置換術関連協議会 経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVR)実施認定医・指導医・SHD(Structural Heart Disease) 心エコー図認証医・日本周術期経食道心エコー認定医(JB-POT)・植込み型心臓除細動器（ＩＣＤ）/ＣＲＴ研修終了登録医・ヨーロッパ心不全学会専門医

不整脈科副部長：張田健志
専　門：不整脈・カテーテルアブレーション治療・ペースメーカー埋込手術・管理・埋込み型除細動器・心臓再同期療法
資　格：日本内科学会認定内科医・日本循環器学会認定循環器専門医・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医・植込み型心臓除細動器（ICD）/CRT 研修終了登録医

心臓血管外科副部長：平間大介
専　門：成人心臓血管外科・末梢血管の外科治療
資　格：日本外科学会専門医・心臓血管外科学会専門医

心臓血管外科副部長：北方悠太
専　門：成人心臓大血管の外科治療・末梢血管の外科治療
資　格：腹部ステントグラフト実施医

循環器内科医員：濱口桃香
専門：循環器内科（心臓弁膜症・心エコー）
資格：日本内科学会認定内科医・日本循環器学会認定循環器専門医・日本周術期経食道心エコー認定医（JB-POT）・SHD(Structural Heart Disease) 心エコー図認証医

循環器内科医員：林秀幸（米国　コロンビア大学留学中）
専門：心エコー診断
資格：日本内科学会認定内科医・SHD 心エコー図認証医

循環器内科レジデント：
齊藤亘（2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）
山本裕貴
吉原綾香（2022 年 4 月 1 日～2022 年 10 月 31 日）
伊堂寺諒
原諒輔（2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）

（２）概要

北野病院心臓センターは救急からリハビリテーションまでの総合循環器診療（緊急カテーテルを含む救急対応、ＣＣＵでの集中治療、循環器内科、不整脈科、心臓血管外科での手術、その後の内科的治療、心臓リハビリテーション、予防医学の実践）を行っている。また、心臓血管外科と循環器内科と不整脈科は一つのチームとしてカンファレンス、手術、術前術後管理を行い、あらゆる循環器疾患に対応し、先進医療を手掛け、加えて院内から院外にわたっての多職種によるチーム医療を構築して、全人的な医療を実践する指導的なセンターたることを目標に日々研鑽を積んでいる。

（３）各分野の活動状況

a）循環器内科

①経皮的冠動脈インターベンション（PCI）：

PCI 施行に関しては冠動脈 CT 等による冠動脈の解剖学的評価に加えて、運動あるいは薬剤負荷心筋シンチ検査、あるいは冠動脈造影時に計測した FFR（冠血流予備量比）や冠動脈 CT における FFRct などの機能的評価によって心筋虚血を精査し適応を判断した上で実施している。PCI においてはほとんどの症例で DES（薬剤溶出性ステント）あるいは DCB（薬剤溶出性バルンカテーテル）を使用しており、PCI 前後には IVUS（血管内超音波検査）、OCT（光干渉断層計）を実施して血管性状を評価した上で最適な治療を選択し実施している。高度石灰化病変に対応するためにロータブレータ、ダイアモンドバックを使用しており、左冠動脈主管部分岐部付近の病変に対しては必要に応じて DCA（方向性冠動脈粥腫切除術）を使用している。

②下肢動脈インターベンション：

総腸骨動脈から浅大腿動脈に関しては有症状患者に対して血管内治療（EVT）を行っている。EVT 前後には IVUS（血管内超音波検査）を実施し、血管性状を評価した上で最適な治療（ステント留置、薬剤溶出性バルンカテーテル）を選択し実施している。重症下肢虚血患者における慢性閉塞病変などの複雑な病変にも積極的に治療を行っている。創傷治癒あるいは下肢切断の際の切断位置を可能な限り末梢側とする目的で、形成外科医師とのチーム医療を行い、EVT と創傷処置を適切に組み合わせて施行している。

③心臓リハビリテーション：

高齢患者に対し身体能力低下を防止するために可及的早期から離床リハビリを行っている。運動療法が可能な患者には心肺運動などの負荷試験を施行して運動処方を作成し、具体的に個別指導を行っている。

④心不全治療

高齢者心不全の治療においては自己管理（セルフケア）が重要である。セルフケアメインテナンスに加えセルフケアマネジメントを実行可能とするため「自己管理用紙」で症状、体重、血圧、脈拍などを点数化し、合計点数により心不全悪化早期の受診、緊急受診を促進し、再入院予防に貢献している。この「自己管理用紙」を使用した再入院防止の取り組みを地域に拡大すべく、大阪市立総合医療センターをはじめとする病院、診療所、訪問看護ステーション、介護施設の多職種と「大阪心不全地域医療連携の会」（OSHEF）を立ち上げ、患者教育ツール「ハートノート」を上梓し、広域での心不全患者の地域連携医療を構築すべく活動している。

重症心不全患者の診療に必要な補助循環装置として 2022 年度から Impella を導入し、PCPS（経皮的心肺補助装置）と併せて使用し救命につなげている。

b）不整脈科

①カテーテル・アブレーション

不整脈治療は、個々の患者さんの病状に応じた治療を選択している。個々の病態により、カテーテル・アブレーションを選択している。カテーテル・アブレーション自体は、カルト３システム、エンサイト、リズミアシステムを活用し、高周波アブレーションに加えて、クライオアブレーション、ケミカルアブレーション、心外膜側アブレーションも実施して、器質的心疾患に合併する

持続性の上室性不整脈、心室頻拍等にまで適応を拡大している。
　特に、心房細動例について、洞調律化に伴って心不全、心機能や運動耐容能が改善する症例を多数経験することで、心不全、心機能低下患者にも、積極的なアブレーション治療に取り組んでいます。また、治療経験をもとに、積極的に臨床研究に取り組んでいる。

②心臓デバイス、心臓再同期療法、植込み型除細動器（ICD）
ペースメーカーは全例、スクリューインリードを使用し、適切な症例には、リードレスペースメーカー植え込みを行っている。高齢者のカテーテル・アブレーションを希望しない心房細動による頻脈徐脈症候群には、高位心房中隔ペーシングによる特殊治療も行っている。
各種治療抵抗性心不全例や左心室壁運動の同期不全を有する心不全患者に対し、両心室ペーシングにて補正する心臓同期療法手術（CRT）を積極的に導入している。また、心臓突然死の防止のための ICD 及び S-ICD の植込みも実施している。
また、原因不明の脳梗塞、原因不明失神症例には、植込み型ループレコーダー（ILR）を留置している。
さらに、心臓デバイスに関しては、積極的に遠隔モニターリングを導入して、遠隔モニタリングデータ集約システムを採用し、より効率的な患者管理を行っている。
今後、ハイブリッドオペ室での左心耳閉鎖術及び感染・不要ペースメーカーリード抜去にも取り組んでいく予定である。

c）心臓血管外科：
　心臓血管外科では虚血性心疾患、心臓弁膜症、大動脈瘤、末梢動脈疾患など幅広い心血管疾患に対する手術を施行しています。循環器疾患に患っている患者様に対して最良・最適な検査・治療を選択すべく、内科・外科の垣根なく日々検討を行ない、手術後の患者さまであってもその治療内容が内科的なものが主体であれば、内科医が担当医に加わり治療に当たることもしばしばです。外科医は内科的センスを身につけ、内科医は外科治療の適応・内容について造詣を深めることが、治療の幅を拡げ内科／外科の医療技術を双方向性に琢磨することが出来、その結果として患者さまへ還元できると確信しております

現在施行可能な手術対象疾患と手術内容は、下のとおりです。

１．狭心症、心筋梗塞
多枝病変、左主幹部病変などの内科的治療が困難な症例に対し、冠動脈バイパス術を行います。人工心肺を用いたバイパス手術だけでなく、人工心肺を用いない、より侵襲の少ない心拍動下冠動脈バイパス術も行っています。人工心肺の使用の有無は、患者さまの状態に応じて決定しています。

２．弁膜症
心臓内で血液の流れを制御している４つの弁（大動脈弁や僧帽弁など）の狭窄や閉鎖不全に対して内科での心不全治療が困難な例に対し、人工弁に置き換える弁置換術や自分の弁を修復する弁形成術を行っています。僧帽弁に対しては形成術を第一選択としています。人工弁には機械弁と生体弁とがあり、両者の利点と欠点を把握したうえで患者さまの年齢等を考慮し、使い分けています。また、弁膜症に合併した心房細動という不整脈に対するメイズ手術も積極的に併用しています。

３．胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤
高血圧、動脈硬化が原因で動脈が瘤状に拡張してしまう病気です。通常は無症状であることが多く日常生活に支障をきたしませんが、径が５ｃｍを超えると破裂し大出血を起こし致命的となる危険性をはらんでいます。手術はこの破裂を未然に防ぐ予防手術であり、人工血管による置き換え（置換術）を行います。

４．急性大動脈解離（解離性大動脈瘤）
主に高血圧が原因で大動脈の内膜が裂けてしまう病気で、激しい胸痛ないしは背部痛で発症します。裂けた部位によっては放っておくと二週間以内に半数以上の人が死亡すると言われ

ています。裂けた大動脈の部位に応じて、血圧を下げることを主体とした降圧治療や緊急手術（人工血管置換術）を行います。

５．下肢閉塞性動脈硬化症

動脈硬化によって血管が細くなり血流が落ちてしまう病気で、下肢の冷感、歩行時のしびれや疼痛が主な症状です。狭窄を来たした部分や患者さまの症状に応じてカテーテルを用いて動脈を拡げたり（循環器内科）人工血管を用いたバイパス術（心臓血管外科）を行っています。

（４）センターの診療実績

診療体制

ａ）外来診療

下記、外来担当表の体制で、年間 21598＋心臓外科 1186 人（初診 2412＋心臓外科 114 人、紹介 744＋心臓外科 19 人）の外来診療を行った。

＜外来担当表＞2022 年 4 月～2023 年 3 月

	月	火	水	木	金	土
1 診	猪子	春名 不整脈外来	山地	中根	猪子	
2 診	齊藤・山本	福田	濱口	伊藤	北野	交代
他	春名徹也 不整脈外来				ﾍﾟｰｽﾒｰｶ外来(PM) 張田不整脈外来 木村不整脈外来(PM)	
心外		金光		金光 腰地		

ｂ）2022 年診療実績

2022 年の診療実績は下記の通りである。

心臓センター病床数：３８（ＣＣＵ６床）

CCU 入院患者数	338
急性心筋梗塞患者数	68
入院心不全患者数	286
循環器内科　年間入院患者数	1080
循環器内科　平均入院日数	12.2
心臓血管外科　年間入院患者数	90
心臓血管外科　平均入院日数	17.9
ﾄﾚｯﾄﾞﾐﾙまたはｴﾙｺﾞﾒｰﾀｰ負荷試験	701
ﾎﾙﾀｰ心電図	1029
経胸壁心ｴｺｰ(生理検査室実施分)	6979
経食道心ｴｺｰ(生理検査室実施分)	174
FFR	77
心臓電気生理学検査	19
先天性心疾患の診断ｶﾃｰﾃﾙ	12
安静時心筋血流ｼﾝﾁ	147
運動負荷心筋血流ｼﾝﾁ	26
薬物負荷心筋血流ｼﾝﾁ	252
肺血流ｼﾝﾁ	9
冠動脈 CT	636

心臓 MRI	108
緊急 PCI	64
待期的 PCI	183
PTA	81
下大静脈フィルター挿入	0
ペースメーカ植込み	60
ICD 植込み	5
CRT 植込み	10
カテーテルアブレーション	134
心臓手術	41
CABG	21
弁膜症手術	13
大動脈疾患、末梢動脈手術	23
大動脈ステントグラフト	12
心大血管疾患リハビリテーション患者数	711
心大血管疾患リハビリテーション実施件数	5686

ｃ）検査スケジュール

主な手術、検査の週間スケジュールは下記の通りである。

心臓血管外科手術：月、水曜
心臓カテーテル検査・治療：月･火･水･木･金（緊急は常時）
不整脈アブレーション：火、水、木、金曜
心エコー・ホルター心電図・トレッドミル検査：月･火･水･木･金（午後）
経食道心エコー：月･火･水･木･金（午後）
負荷心臓 RI 検査：月・木曜（午前）
冠動脈 CT 検査：火・水・木曜（午後）
心臓 MRI：火・木曜（午後）
心肺負荷試験：水曜
心臓リハビリテーション：毎日

ｄ）教育

年間を通して初期研修医が常時 2～3 名ずつ心臓センター（循環器内科・不整脈科）で研修を行っている。また、0～1 名の初期研修医が心臓血管外科で研修を行っている。後期研修医は今年度は新たに 1 名が採用され 4 名（1 年目 1 名、2 年目 1 名、3 年目 2 名）が在籍しており、指導医の指導の下、救急外来やペースメーカ外来を含む外来診療に加えて、入院診療において心臓カテーテル検査・手術、デバイス手術にも携わっている。

（５） 学会・講演・著作その他の研究活動

【学会・講演】

《循環器内科》

1　福田弘毅 心不全患者における無限次数多重検定(LAMP)法を用いたデータマイニングの応用 第 26 回日本心不全学会学術集会　2022/10/21（奈良）

2　渡邊元貴、濱口桃香、伊堂寺諒、岡田卓也、吉原綾香、山本裕貴、伊藤慎八、北野真理子、張田健志、山地雄平、福田弘毅、中根英策、春名徹也、金光ひでお、猪子森明 右房内血栓が卵円孔開存を介して左房内へ侵入していた肺塞栓症の一例 第 134 回日本循環器学会近畿地方会 2022/12/10（大阪）

3　濱口桃香、伊堂寺諒、原諒輔、齊藤亘、山本裕貴、伊藤慎八、北野真理子、福田弘毅、張田健志、山地雄平、中根英策、春名徹也、猪子森明 卵円孔開存を介して右房から左房へ血栓が侵入

した肺塞栓症の一例 第21回京都心血管フォーラム　2023/01/07（京都）
４　伊堂寺諒 右眼失明を伴った若年男性の心不全の一例 第36回大阪木曜カンファレンス 2023/02/02（大阪）
５　吉原綾香 診断と治療に苦慮した特発性冠動脈解離によるST上昇型急性心筋梗塞の一例 第34回大阪木曜カンファレンス　2022/06/16（WEB）
６　猪子森明 心配なむくみと心配ないむくみ 第23回みんなで学ぶ健康法(北区医師会在宅医療推進委員会主催)　2022/06/09（大阪）
７　猪子森明 心不全治療の新潮流～SGLT2阻害薬等による新たな治療戦略～ 脂質と循環器疾患を考える会　2022/06/02（大阪）
８　春名徹也 心不全と不整脈の関係－最新の知見と治療経験から考え直すー 脂質と循環器疾患を考える会　2022/06/02（大阪）
９　中根英策 高血圧に対するエンレストの使用～当院での使用経験も踏まえて～ 第20回天満ナイトミーティング　2022/11/10（大阪）
１０　伊堂寺諒、濱口桃香、岡田卓也、吉原綾香、伊藤慎八、北野真理子、福田弘毅、山地雄平、春名克純、中根英策、羽生道弥、猪子森明 僧帽弁弁下組織に疣贅を認めた黄色ブドウ球菌感染性心内膜炎の1例 第133回日本循環器学会近畿地方会　2022/06/18（WEB）
１１　齋藤亘、伊藤慎八、矢野真理子、張田健志、山地雄平、福田弘毅、中根英策、春名克純、春名徹也、猪子森明 ステロイド治療により改善を認めた心臓限局性サルコイドーシスに伴う完全房室ブロックの1例 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ2022　2022/04/16（京都）
１２　中根英策 大阪における心不全地域連携の取り組み 薬薬連携Webセミナー　2022/04/18（仙台(Web)）
１３　中根英策 ハートノートの活用を含めた心不全ネットワークの取り組みについて Viatris 心不全ネットワークWebセミナー　2022/04/27（大阪(Web)）
１４　中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み JR広島病院ハートノート導入勉強会 2022/05/02（広島(Web)）
１５　中根英策 健康寿命延伸を目的とした心不全病診連携 第40回北野ハートセミナー　2022/05/21（大阪）
１６　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 地域で診る心不全　2022/05/28（兵庫）
１７　中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み 済生会江津総合病院ハートノート導入勉強会　2022/05/30（島根(Web)）
１８　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 循環器疾患セミナーin 佐久　2022/05/31（長野(Web)）
１９　中根英策 高齢心不全患者に対する地域連携の取り組み 大阪市EPA・高尿酸血症を考える会 2022/06/01（大阪）
２０　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 桑名地区心不全診療連携セミナー 2022/06/16（三重(Web)）
２１　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 心腎連関を見据えた治療セミナー 2022/06/23（滋賀(Web)）
２２　中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み 第4回みやぎ県南地区ハートケアネットワーク　2022/06/28（宮城(Web)）
２３　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 第2回心不全地域医療連携セミナーin OKINAWA　2022/06/29（沖縄(Web)）
２４　中根英策 心不全ポイントとは 第10回大阪心不全地域連携の会　2022/07/02（大阪）
２５　中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み 糖尿病と心不全 Withコロナ時代の地域連携会　2022/07/12（石川(Web)）
２６　中根英策 高齢心不全患者に対する地域連携の取り組み 県央医療圏循環器疾患連携の会 第3回学術集会　2022/07/15（新潟(Web)）
２７　中根英策 心不全診療における地域連携のポイント 日本心不全学会　チーム医療推進委員会主催　教育セミナー(応用編)　2022/07/16（奈良）
２８　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 長野心不全交流会　2022/08/01（長野(Web)）

２９　中根英策 大阪における心不全地域連携の取り組み 心不全 Network Meeting　2022/08/25（香川(Web)）
３０　中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み 北九州市立医療センターハートノート導入勉強会　2022/09/09（福岡(Web)）
３１　中根英策 地域で取り込む心不全治療 第 2 回高知県地域連携オンラインセミナー　2022/10/01（高知(Web)）
３２　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 心不全における地域連携を考える会 2022/10/19（静岡(Web)）
３３　中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み 岡崎市地域ハートノート導入勉強会 2022/11/08（愛知(Web)）
３４　中根英策 高血圧に対するエンレストの使用～当院での使用経験を踏まえて～　2022/11/10（大阪）
３５　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 海南循環器地域連携勉強会　2022/11/24（愛知(Web)）
３６　中根英策 再入院防止と目的とした心不全地域連携 第 26 回関西心臓核医学セミナー 2022/11/26（大阪）
３７　中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み 日産厚生会玉川病院　2022/12/26（東京）
３８　濱口桃香 右房内血栓が卵円孔を介して左房内へ侵入していた肺塞栓症の一例 京橋循環器メディカルスタッフ勉強会　2022/10/27（WEB）
３９　濱口桃香 見逃しがちな心不全～当院の心アミロイドーシス診療の現状～ 第 25 回北野心臓血管疾患研究会　2022/09/29（大阪(Web)）
４０　福田弘毅 当院での心不全治療と再入院抑制の取り組み 第 25 回北野心臓血管疾患研究会 2022/09/29（大阪(Web)）
４１　濱口桃香、山地雄平、伊堂寺諒、岡田卓也、吉原綾香、山本裕貴、伊藤慎八、北野真理子、張田健志、福田弘毅、中根英策、春名徹也、猪子森明 Experience of Using 3 Types of DCB for Femoropoplitial Artery Disease in Endovascular Therapy of Our Hospital 第 30 回日本心血管インターベンション治療学会　2022/07/21（横浜）
４２　濱口桃香 阿部幸雄 松村嘉起 野村菜々香 猪子森明 成子隆彦 大動脈弁および僧帽弁の strand の経食道心エコー図検査における検出頻度 日本心エコー図学会第 33 回学術集会　2022/04/08（鳥取県米子市）
４３　齊藤亘　吉原綾香　髙橋直也　濱口桃香　伊藤慎八　北野真理子　福田弘毅　山地雄平　中根英策　春名克純　猪子森明 疣贅形成や弁破壊の進行を心エコー図検査で認めた感染性心内膜炎の一例 日本心エコー図学会第 33 回学術集会　（鳥取）
４４　山地雄平 Chronic result of Coroflex ISAR NEO 第 12 回豊橋ライブ　2022/06/21（豊橋）
４５　生熊誠子 平井絵理香 大西めぐみ 小田嶋康夫 上妻玉恵 北野真理子 春名克純 羽生道弥 猪子森明 大動脈弁置換後、早期に生体弁機能不全に陥り TAV-in-SAV を行った症例 日本心エコー図学会第 33 回学術集会　（鳥取）

《不整脈科》

１　木村光輝、中村紘規、佐々木健人、石川諒太郎、青木秀行、瀧澤良哉、原口裕美子、吉村真吾、三樹祐子、後藤貢士、武寛、紬野健一、内藤滋人 Pseudo-focal Activation pattern を呈した心外膜側伝導を介する Roof-dependent Atrial Tachycardia の一例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2022/11/25（新潟）
２　張田健志、春名徹也　上大静脈右心房間の機能的ブロックのため洞調律様の心房内興奮を呈した上大静脈起源心房細動の 1 例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2022/11/25（新潟）
３　木村光輝、中村紘規、瀧澤良哉、原口裕美子、佐々木渉、吉村真吾、岸翔平、南健太郎、佐々木健人、中谷洋介、後藤貢士、三樹祐子、武寛、紬野健一、内藤滋人 前中隔副伝導路を介する正方向性房室回帰性頻拍の両心室からの単発早期刺激において副伝導路の室房伝導時間が異なる挙動を呈した一例 臨床心臓電気生理研究会 2022/5/14(群馬)
４　Kohki Kimura, Kohki Nakamura, Takehito Sasaki, Hideyuki Aoki, Ryoya Takizawa, Yumiko

Haraguchi, Shingo Yoshimura, Yosuke Nakatani, Koji Goto, Yuko Miki, Yutaka Take, Kenichi Kaseno, Shigeto Naito　Comparison of the Safety and Efficacy between High-Power-Tapered Ablation and Conventional-Power Ablation Targeting the Same Ablation-Index during Pulmonary Vein Isolation　第87回日本循環器学会学術集会 2023(JCS2023)/3/11(福岡)

《心臓血管外科》

1　北方悠太、平間大介、羽生道弥 胸痛を伴う原発性心臓脂肪腫の１例 第65回関西胸部外科学会学術集会 2022/6/17（浜松）
2　北方悠太、平間大介、羽生道弥、腰地孝昭、金光ひでお TEVAR後migrationによる遠位弓部大動脈瘤に対してfrozen elephant trunkを用いて治療し得た１例 第４回低侵襲治療研究会 2022/8/27
3　Yuta Kitagata, Daisuke Heima, Takaaki Koshiji, Hideo Kanemitsu Safety and Usefulness of intracellular type cardioplegia for Cardiovascular Surgery 第75回日本胸部外科学会定期学術集会 2022/10/8（横浜）
4　Yuta Kitagata, Daisuke Heima, Takaaki Koshiji, Hideo Kanemitsu Short and mid-term outcome of TEVAR including debranching technique over 5 years after the intervention at our hospital. 第53回日本心臓血管外科学会学術集会 2023/3/23（旭川）
5　筆頭演者　平間大介、共同演者　北方悠太　羽生道弥 食道圧排による嚥下障害を来した右鎖骨下動脈起始異常に対する１治験例 第50回日本血管外科学会学術集会 2022/5　（小倉）
6　金光ひでお 心不全に対する外科的治療　補助循環を中心に 北野ハートセミナー 2022/5/21(大阪)
7　金光ひでお 大動脈瘤と大動脈解離の話 天満Night Meeting 2022/11/10（大阪）

【論文】

《循環器内科》

（原著論文）

1　Obayashi Y, …, Inoko M, …Kawato M*, …. Tricuspid regurgitation in elderly patients with acute heart failure: insights from the KCHF registry. *ESC Heart Fail.* 2023. doi: 10.1002/ehf2.14348. Epub ahead of print. PMID: 36992608.（査読有り）
2　Aida K, …, Inoko M, …, Kimura T*. Prognostic Value of the Severity of Clinical Congestion in Patients Hospitalized for Decompensated Heart Failure: Findings From the Japanese KCHF Registry. *J Card Fail.*:S1071-9164(23)00011-8. 2023.（査読有り）
3　Yamashita Y, …, Inoko M, …, Kimura T*. Clinical characteristics, management strategies and outcomes of patients with recurrent venous thromboembolism in the real world. *Sci Rep.*;12(1):22437. 2022.（査読有り）
4　Yamaji K, …, Inoko M, …, Kimura T*, …. Modifiers of the Risk of Diabetes for Long-Term Outcomes After Coronary Revascularization: CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry. *JACC Asia.*;2(3):294-308. 2022.（査読有り）
5　Takeji Y, …, Inoko M, …, Kimura T*. Sex Differences in Clinical Outcomes After Percutaneous Coronary Intervention. *Circ J.*;87(2):277-286. 2023.（査読有り）
6　Watanabe H, …, Inoko M, Kimura T*, …. Percutaneous coronary intervention using new-generation drug-eluting stents versus coronary arterial bypass grafting in stable patients with multi-vessel coronary artery disease: From the CREDO-Kyoto PCI/CABG registry Cohort-3. *PLoS One.*;17(9):e0267906. 2022.（査読有り）
7　Kanaoka K, …, Saito Y*, Japanese Registry of Fulminant Myocarditis Investigators. Features and Outcomes of Histologically Proven Myocarditis With Fulminant Presentation. *Circulation.*;146(19):1425-1433. 2022.（査読有り）
8　Yamashita Y, …, Inoko M, …, Kimura T*, …. Causes of long-term mortality in patients with venous thromboembolism in the real world: From the COMMAND VTE registry. *Thromb Res.*;219:30-39. 2022.（査読有り）
9　Matsuda S, …, Inoko M, …, Kimura T*. Atrial fibrillation in patients with severe aortic

stenosis. *J Cardiol.*;81(2):144-153. 2023. (査読有り)

１０ Obayashi Y, …, Inoko M, …, Kimura T*, …. Stroke Risk Stratification With the CHADS2 Score in Patients Without Atrial Fibrillation Who Underwent Percutaneous Coronary Intervention. *Am J Cardiol.*;181:9-17. 2022. (査読有り)

１１ Hiramori S, …, Inoko M, …, Kimura T*, …. Optimal quality of vitamin K antagonist therapy in Japanese patients with venous thromboembolism. *J Cardiol.*;80(5):487-494. 2022. (査読有り)

１２ Kato T, …, Inoko M, Tamaki N*. Association of the extent of myocardial ischemia with outcomes in patients with suspected coronary artery disease in Japan. *J Cardiol.*;80(5):475-481. 2022. (査読有り)

１３ Takeji Y, …, Inoko M, …, Kimura T*, …. Rationale, Design, and Baseline Characteristics of the CURRENT AS Registry-2. *Circ J.*;86(11):1769-1776. 2022. (査読有り)

１４ Nishimoto Y, …, Inoko M, …, Kimura T*. Public assistance in patients with acute heart failure: a report from the KCHF registry. *ESC Heart Fail.*;9(3):1920-1930. 2022. (査読有り)

１５ Watanabe H, …, Kimura T*, STOPDAPT-2 ACS Investigators. Comparison of Clopidogrel Monotherapy After 1 to 2 Months of Dual Antiplatelet Therapy With 12 Months of Dual Antiplatelet Therapy in Patients With Acute Coronary Syndrome: The STOPDAPT-2 ACS Randomized Clinical Trial. *JAMA Cardiol.*;7(4):407-417. 2022. (査読有り)

１６ Sakoda M, …, Inoko M, …, Miyagawa S*. Early Detection of Worsening Heart Failure in Patients at Home Using a New Telemonitoring System of Respiratory Stability. *Circ J.*;86(7):1081-1091. 2022. (査読有り)

１７ Natsuaki M, …, Inoko M, Kimura T*, …. Bleeding Outcomes After Percutaneous Coronary Intervention in the Past Two Decades in Japan - From the CREDO-Kyoto Registry Cohort-2 and Cohort-3. *Circ J.*;86(5):748-759. 2022. (査読有り)

《不整脈科》

(原著論文)

1 Kohki Nakamura, Kohki Kimura, …. “Selective ethanol ablation targeting the distal vein of Marshall for a peri-left atrial appendage reentrant atrial tachycardia after completing anterior mitral isthmus conduction block”, *HeartRhythm Case Rep.* 2022;8(9):627-631 (査読有り)

2 Kohki Nakamura, …, Kohki Kimura, …. “Successful elimination of ventricular arrhythmias by radiofrequency ablation within the left ventricular summit communicating vein using a 5F ablation catheter”, *HeartRhythm Case Rep.* 2022;8(11):771775. (査読有り)

3 Kohki Nakamura, …, Kohki Kimura, …. “Unusual QRS complexes associated with the simultaneous presence of a right-sided accessory pathway, fasciculoventricular pathway, and incomplete right bundle branch bloc”, *Journal of Cardiology Cases.* 2022 in Press (査読有り)

4 春名徹也、池田隆徳編集「洞調律について」、「左心房負荷」、「P 波型について」今さら聞けない心電図改訂第２版、2022、メジカルビュー社 (査読有り)

【研究】

《循環器内科・不整脈科》

1 心臓デバイス植え込み患者に対する遠隔モニタリングのデータ統合管理の有用性
(春名徹也、張田健志、臨床工学部)

2 遠隔モニタリングのデータ統合管理システムを用いた、デバイス植え込み患者の発作性心房細動の管理及び治療効果判定における有用性
(春名徹也、張田健志、臨床工学部)

3 日本におけるカテーテルアブレーションの現状把握:アブレーション全例登録観察研究
(Japan Ablation Registry: J-AB study)

（春名徹也、張田健志）
４　難治性心房頻拍及び心房細動を対象としたマーシャル静脈に対するケミカルアブレーションを用いた探索的介入研究
（春名徹也、張田健志）
５　新規我が国における心臓植込み型デバイス治療の登録調査
New Japan Cardiac Device Treatment Registry （New JCDTR）
（春名徹也、張田健志）
６　新規抗凝固薬の臨床的有用性について、既存 DOAC に対する非劣性確認試験（第Ⅲ相臨床試験）
（春名徹也、張田健志）
７　持続性心房細動例における積極的洞調律化の妥当性を心房細動適応現象から判定する
（春名徹也、張田健志）
８　高齢者頻脈徐脈症候群における比較的高位心房中隔ペーシングによる心房細動抑制効果の検討
（春名徹也、張田健志）
９　心房細動アブレーションにおける左心房後壁電気的隔離追加の意義と方法に関する検討
（張田健志、春名徹也）
１０　心房細動アブレーション直後の心臓電気生理学的特徴と再発時期との関連についての検討
（張田健志、春名徹也）
１１　非肺静脈起源心房細動症例の心房細動アブレーション術前の予測因子に関する検討
（張田健志、春名徹也）
１２　心不全患者の運動療法における予後調査
（中根英策、福田弘毅、猪子森明）
１３　血中・心嚢液中マイクロ RNA の生理学的意義の検討
（宮本昌一、猪子森明）
１４　大動脈弁狭窄症患者に対する治療法選択とその予後を検討する多施設前向きコホート研究（CURRENT-AS Study-2）
（猪子森明、加藤貴雄、春名徹也、春名克純、山地雄平、中根英策、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、張田健志、濱口桃香、平間大介、白神　拓、羽生道弥）
１５　心電図異常の臨床的意義について～心エコー所見との比較～
（加藤貴雄、猪子森明）
１６　急性大動脈解離や胸部大動脈瘤破裂および未破裂胸部大動脈瘤における心嚢液中 Granulocyte-Conlony Sitmulating Facter 濃度や同組織染色における発現レベルの比較検討
（宮本昌一、羽生道弥、猪子森明）
１７　多施設共同研究 STOPDAPT-2（ShorT and OPtimal duration of Dual Anti Platelet Therapy-2 study）：エベロリムス溶出性コバルトクロムステント（XIENCE）留置後の抗血小板剤２剤併用療法期間を１ヵ月に短縮することの安全性を評価する研究
（山地雄平、春名克純、張田健志、中根英策、春名徹也、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、猪子森明）
１８　多施設共同研究 CREDO-Kyoto 3（Coronary REvascularization Demonstrating Outcome Study in Kyoto）追跡調査：日本における経皮的冠動脈インターベンション（PCI）および冠動脈バイパス手術（CABG）のレジストリー・多施設による冠動脈疾患血行再建術後の長期成績・予後調査コホート３
（猪子森明、山地雄平、張田健志、春名克純、中根英策、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、春名徹也）
１９　心房細動合併急性冠症候群患者における抗血栓治療後の出血と血栓リスクに関する前向き観察多施設共同研究（STAR-ACS）
（猪子森明、中根英策、山地雄平、春名克純、福田弘毅、矢野真理子、濱口桃香、

伊藤慎八、張田健志、春名徹也）

２０　開心術患者の心嚢液中サイトカインや細胞外マトリックス蛋白測定における臨床的意義の検討
（宮本昌一、羽生道弥、猪子森明）

２１　開心術患者の心嚢液中 G-CSF 測定における臨床的意義の検討
（宮本昌一、羽生道弥、猪子森明）

２２　開心術患者の心嚢液中 Troponin T 測定における臨床的意義の検討
（宮本昌一、羽生道弥、猪子森明）

２３　開心術患者の心嚢液中 NT-proBNP と TroponinT 測定における左室機能や生命予後に関する臨床的意義の検討
（宮本昌一、羽生道弥、猪子森明）

２４　開心術患者の心嚢液中ケモカイン測定における臨床的意義の検討
（宮本昌一、羽生道弥、猪子森明）

２５　慢性心不全患者のフレイル実態調査
（吉田　都、鶴本一寿、上坂健太、中根英策、猪子森明）

２６　高齢心不全患者の転倒関連要因の検討
（久津輪正流、上坂健太、中根英策、猪子森明）

２７　冠動脈疾患の二次予防のための病態コントロールを支援する遠隔ライフスタイル改善の研究
（上坂健太、中根英策、猪子森明）

２８　急性冠症候群に対するエベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板剤２剤併用療法（DAPT）期間を１ヵ月に短縮することの安全性を評価する研究（STOPDAPT-2 ACS）
（山地雄平、福田弘毅、濱口桃香、矢野真理子、伊藤慎八、中根英策、春名克純、猪子森明）

２９　心不全医療の適正化に資するための全国規模データベースによるエビデンスの創出 PREDICTing long-term clinical outcomes by Optical coherence tomography assesments of plaque characteristics of irRegularities coronary artery [PREDICTOR Study]（非血行再建冠動脈における光干渉断層撮影法評価による長期臨床成績の予測）
（山地雄平、猪子森明）

３０　心房細動合併患者における冠動脈インターベンション施行後の抗血栓療法の実態調査（REVEAL AF-PCI Registry）
（春名克純、猪子森明）

３１　繰返し入院する慢性心不全患者を対象とした ASV 治療の予後に関する前向き観察研究　－SAVIOR-L－
（中根英策、猪子森明）

３２　至適な血管内超音波ガイド経皮的冠動脈インターベンションの複雑性病変における臨床経過を評価する前向き観察研究（OPTIVUS-Complex PCI）
（山地雄平、猪子森明）

３３　非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口抗凝固薬と抗血小板薬の至適併用療法：オープンラベル、多施設、前向き、無作為比較試験（OPTIMA-AF trial）
（山地雄平、猪子森明）

３４　大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーンを用いた末梢血管内治療に関する多施設前向き研究（POPCORN）
（山地雄平、猪子森明）

３５　レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究
（猪子森明、山地雄平、春名克純、張田健志、中根英策、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、春名徹也）

３６　癌合併の下腿限局型深部静脈血栓症に対する最適な抗凝固療法の投与期間を検証す

る研究（ONCO DVT Study）
（猪子森明、山地雄平、春名克純、張田健志、中根英策、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、春名徹也）

３７　心アミロイドーシス患者の臨床的特徴と予後を検討する多施設前向きコホート研究（CAPTURE-AMYLOID）
（濱口桃香、中根英策、山地雄平、春名克純、張田健志、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、春名徹也、猪子森明）

３８　大阪心不全地域連携の会（Osaka Stops HEart Failure, OSHEF）の心不全地域連携パスの導入例における心不全再入院回避率および回避例・非回避例
（猪子森明、山地雄平、春名克純、張田健志、中根英策、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、春名徹也）

３９　肥大型心筋症の診療実態に関する多施設前向き登録研究（PREVAIL HCM）
（北野真理子、濱口桃香、春名克純、猪子森明）

４０　心不全患者の再入院防止を目的とした新たな心不全管理システム前後における医療経済効果
（中根英策、猪子森明）

４１　心不全患者の症状緩和におけるモルヒネ投与の有効性と安全性に関する多施設共同前向き観察研究
（Morphine-HF study）
（矢野真理子、猪子森明）

４２　うっ血性心不全（心性浮腫）患者における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究（GOREISAN-HF Trial）
（伊藤慎八、中根英策、猪子森明）

４３　エベロリムス溶出性コバルトクロムステント（XIENCE™）　留置後の抗血小板療法をP2Y12阻害薬単剤とすることの安全性を評価する研究　（STOPDAPT-３）
（山地雄平、猪子森明）

４４　2型糖尿病左室拡張不全患者の左室拡張機能に及ぼすトホグリフロジンの効果の検討（TOP-HFPEF）
（福田弘毅、猪子森明）

４５　2型糖尿病及び肥満を伴う左室駆出率が保持された心不全患者を対象としたセマグルチド2.4 mg週1回投与の機能及び症状に対する効果　（EX9536-4773 STEP HFpEF DM）
（濱口桃香、中根英策、春名克純、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、猪子森明）

４６　心不全の治療としてレニン・アンジオテンシン・アルドステロン系阻害薬（RAASi）の投与を受けている患者の高カリウム血症の管理を目的とするpatiromerの多施設共同二重盲検プラセボ対照無作為化治療中止並行群間試験（DIAMOND）
（濱口桃香、中根英策、春名克純、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、猪子森明）

４７　本邦における心血管インターベンションの実態調査　（J-PCI）を用いた日本心血管インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析
（猪子森明、山地雄平、春名克純、張田健志、中根英策、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、春名徹也）

４８　オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究　（J-COSSA）
（濱口桃香、猪子森明）

４９　静脈血栓塞栓症患者の診療実態とその予後を検討する多施設ヒストリカルコホート研究：COMMAND VTE Registry 2
（猪子森明、山地雄平、春名克純、張田健志、中根英策、福田弘毅、矢野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、春名徹也）

５０　慢性閉塞性肺疾患を有する慢性心不全患者におけるLAMA/LABA投与による心不全改善効果の検討に関する探索的臨床試験（COPD-HF）
（福田弘毅、猪子森明）

５１　肥大型心筋症患者における診療の実態調査および突然死／拡張相への移行に関する

新規予測プログラムの開発とその検証のための多施設後向き登録研究
（REVEAL-HCM）
（北野真理子、濱口桃香、春名克純、猪子森明）

《心臓血管外科》

１　冠動脈バイパス術におけるグラフト評価としての Transit flow meter の有用性
（熊谷基之、金光ひでお）

２　Cryo ablation による肺静脈隔離の遠隔期成績
（熊谷基之、金光ひでお）

３　感染性心内膜炎の至適手術時期の検討
（熊谷基之、金光ひでお）

４　総大腿動脈病変に対する内膜摘除術の遠隔予後
（熊谷基之、金光ひでお）

５　心臓手術術前 MRI による頭部評価は術後脳合併症の発症抑制に繋がる
（熊谷基之、金光ひでお）

○６　ヒト iPS 細胞を用いた異種動物由来ヒト化自己成長型血管グラフトの開発
（基盤研究(C)）（金光ひでお）